「体力・健康づくりに進んで取り組む子どもの育成」
～学校全体で取り組む「歯と口の健康教育」を通して～

新潟県佐渡市立金井小学校

1　はじめに

本校は，佐渡の中央に位置し，遺跡などの歴史的風土のもと市役所などの公共機関も近く，教育への関心や熱意の高い地域である。児童は明るく素直で行動力もある。しかし，コミュニケーション能力の低下や粘り強さ，積極性に欠ける実態もある。学校では，「よく学び，よく遊び，よく働く子」を教育目標に掲げ，保護者・地域と連携した教育活動を行っている。

2　目指す子ども像

「健康に関心をもち，基本的生活習慣（食後の歯みがきの定着・よくかんで食べる）が身に付いた子ども」

3　食習慣を含めた望ましい生活習慣形成につながる歯科保健活動の実践

（１）　日常活動

「給食後の歯みがきタイム」

担任が前に立ち，入学したての１年生が食後の歯みがきを定着できるよう指導している。保健委員会作成の歯みがきBGMを流し，３分間みがいている。

各学年でも，給食後の歯みがきタイムを設け，毎日頑張ってみがいている。

（２）　学級活動

「養護教諭による保健指導」

「歯の王様６歳臼歯」

２年生の学習参観で授業をし，親子でブラッシングの練習をした。保護者の方から，「一緒にできて良かった。小学校に入ると歯みがきは子どもまかせになっていた。時々仕上げみがきをします。」などの感想が寄せられ，親子で歯の健康を考える良い機会になった。

「栄養教諭による食育指導」

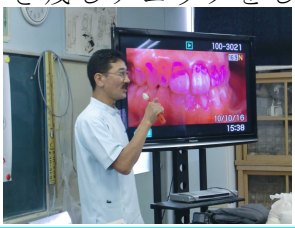
「よくかんで
口も体も健康に」

よくかむと，体にいいことがたくさんあるという内容だった。この日の給食では，３０回かんで食べる様子が見られた。

「学校歯科医・歯科衛生士による指導」

「３年生・６年生を対象にした歯科保健指導」

学校歯科医の先生から「歯・口の健康が体の健康にもつながっている」ことを教えていただいた。３年生は１色染め，６年生は２色染め（古い歯垢が紫・新しい歯垢が赤に染まる）のテスターでみがき残しチェックをし，汚れをしっかり落とした。



「歯・口腔のけがについて」

６年生「命の授業」

心肺蘇生法を学ぶ授業で，消防隊員の方から「歯や口のけが・応急手当て」についても教えていただいた。

（３）その他の実践

○　学校評価と連動した各学級での健康教育の充実
○　児童保健委員会とタイアップした「歯の衛生週間」（年３回実施）
○　読書朝会（地域図書館館長さんの読み聞かせ）での「歯・体の健康に関する絵本」の読み聞かせ
○　保健便りによる啓発　　など